

個別計画に載らない施策		主な取り組み(事業名称等)	これまでの取り組み状況と進捗状況	今後の方針・課題等	備考(その他)
健塚刊	例益 表				
1 みんなで支え・参加する東村山の福祉	福祉に対する理解の促進	市民産業まつり	市民産業まつりは、毎年11月ごろ市役所周辺地域において、実行委員会を組織し、市民の直接参加と地域社会のコミュニティづくりを目的に開催した。各分野の中で福祉関係団体を「福祉部門」として位置づけ市報で周知募集を行ない、社会福祉法人・任意団体など20団体が参加して、自主製品やバザー品・飲食品などの販売を実施した。	これらの活動を通して東村山市民の福祉意識向上を目指していく。	産業振興課
		福祉のつどい	福祉施設・団体、地域住民で実行委員会を組織し、障害者週間・福祉のつどいを開催した。 日時:12月 会場:中央公民館		社会福祉協議会
	人にやさしい生活・まちの整備	福祉のまちづくり条例	市内の開発について、東京都福祉のまちづくり条例に沿った指導を行っている。	東京都福祉のまちづくり条例に沿った指導を行うとともに、条例における努力基準の整備についても勸奨を進めていく。	地域福祉推進課
	個性を尊重し可能性を伸ばす環境の整備	互いに尊重しあえる環境の整備	東村山市男女共同参画基本計画の対象となっている事業について進捗状況調査を実施し、男女共同参画の推進を促した。  公募市民と共に企画、編集する男女共同参画推進情報誌「ふい〜りんぐ」を発行し、男女共同参画に関する情報を提供した。  ○女性の心理的なサポートを目的とした女性相談を実施した。	これらの活動を推進していくとともに、DV被害者支援の庁内連携についての連絡会や、男女共同参画に関する苦情処理・相談を実施していく。	生活文化課
		外国の方への情報提供・相談	外国語による相談、情報提供、多文化共生事業への取り組み(災害時における外国人支援、生活サポート、日本語教室等の実施)		これらの活動を継続していく。
2 市民の声を聴き・ともに考える	相談体制の充実	総合相談体制の確立	いきいきプラザ1Fで総合相談窓口の実施を継続 東村山市地域福祉センターにて、権利擁護相談・成年後見制度の利用相談等を、総合的・一体的に実施するための体制を整備する福祉サービス総合支援事業を実施	これらの活動を継続するとともに、制度を必要とする人への周知等を進めていく。	地域福祉推進課
		医療情報の相談体制	保存版広報誌(全戸配布)のさらなる見直しを行なった。また、市HP改定に併せ圏域医療情報及び市内の医(科目別)・歯科・薬局の情報掲載を追加した。医療相談について、昨年に続き心療内科医の配置増を図り、情勢に応じた対応に努めた。	これらの活動を継続していく。	健康課

個別計画に載らない施策		主な取り組み(事業名称等)	これまでの取り組み状況と進捗状況	今後の方針・課題等	備考(その他)
健塚刊	例益 表				
3 ひと・もの・しぐみの活用と整備	人材育成と人的資源の活用	NPOへの支援 団塊の世代の活用	市民の行政参加と協働推進のしくみ作りを推進するためH22年度より新たに市民協働課を設置し市民協働の推進を図るための調査検討を行っている。	市民協働を推進するための庁内検討をおこない、あわせて市民向けのフォーラム講座等を開催し市民協働の推進及び市民活動の活性化を図っていく	市民協働課
	社会福祉協議会との連携		「東村山市と社会福祉協議会との事務連絡会議」を適宜開催し、実務的な連携を行っている。	より事務レベルでの連携を密にし、具体的な事業についてそれぞれの役割の検討・調整を行っていく。地域福祉計画策定にあたり、住民活動計画である地域福祉活動計画との連携をとっていく。	地域福祉推進課
4 日常生活の中での福祉の充実	地域での見守り体制の充実	民生委員・児童委員	日々地域の良き相談相手・高齢者世帯の見守り・行政とのパイプ役として活動している。	欠員については、理由を分析し、問題を抽出し、対応策を検討し、可能なところから実施していく。	生活福祉課
		福祉協力員	13町ごとに組織され、地域特性に合わせた活動を展開している。各町ではふれあい・いきいきサロンの運営(6町9か所)、地域交流行事、ボランティア活動、広報紙の発行などが行われている。	これらの活動から、地域活動(萩山町の避難所設置訓練、諏訪町のゆっと)につながることも。今後も活動を継続していく。	社会福祉協議会
	こころとからだの健康増進	市民の主体的な健康づくり	地域の健康づくりは、生活習慣病予防を共通テーマに保健推進員活動とともに、健康課事業と連動しながら推進している。	保健推進員の従来への活動に加え、歯科保健及び栄養分野の取り組みを開始した。身近な歯と栄養の観点から、生活習慣病との関連について啓発を進めていく。	健康課
		保健・医療・福祉サービスの連携体制	3師会との連携を図りつつ一体的な保健・医療が推進されるよう情報提供に努めている。3師会のかかりつけ医・歯科・薬局の推進について、かかりつけ歯科医の啓発チラシを各会に配布するなど、かかりつけ医等の啓発を推進している。	引き続き推進していく。	健康課
	地域生活を支える福祉サービスの充実	自立に向けた福祉サービス	生活保護被保護世帯及び要保護世帯に対し、就労促進指導員による就労支援を行った。(生活福祉課) 障害者就労支援事業については、平成21年度に市民センター1階に就労支援室を開設した。(障害支援課)	継続的に行っていく。(生活福祉課) 地域の関係機関と連携を深め、支援を行っていく。(障害支援課)	生活福祉課 障害支援課
		介護予防に重点を置いたサービス体制の構築	第4期介護保険事業計画に基づき、より多くの高齢者が介護予防に取り組む事ができるよう、健康づくりなど高齢者の関心の高い分野との連携を含めた効果的な介護予防事業を推進するとともに、状態の悪化を防止するため、予防給付の充実について事業を遂行した。	引き続き、介護保険事業計画に基づいたサービス体制の構築を推進していく。	高齢介護課
		生活困窮者・低所得者への支援相談	高齢化の進行や深刻化する不況により相談件数の増加が見込まれるが、体制を充実させ生活保護の適正な実施をし、市民生活の最後のセーフティネットの確保を図っていく。	生活保護の適正実施に向けて、体制の充実を引き続き図っていく。	生活福祉課

個別計画に載らない施策		主な取り組み(事業名称等)	これまでの取り組み状況と進捗状況	今後の方針・課題等	備考(その他)
健塚刊	例益 表				
5 福祉へのまちづくりの協働体制	地域福祉のエリア構想		地域福祉のエリア構想について、部門別計画とあわせて検討を行ってきた。	第4次地域福祉計画の策定にあわせて検討を進めていく。	地域福祉推進課
	安心・安全なまちづくりの推進	防災計画等	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全・安心まちづくり連絡会を開催し、警察署、小・中学校PTA連合協議会等と市が情報交換を行い安全・安心なまちづくりに努める。</li> <li>災害発生時に、要援護者の安全確保を図るため福祉部門と連携し、要援護者名簿の作成の推進をはかる。</li> <li>地域防災計画の見直しを行なう中で、二次避難所の増設を図ると共に、避難所の開設・運営について具体的な方法を検討する。</li> </ul>	地域防災計画の見直しを行うとともに、これら課題について検討を進めていく。	防災安全課
		福祉のまちづくり条例	市内の開発について、東京都福祉のまちづくり条例に沿った指導を行っている。	東京都福祉のまちづくり条例に沿った指導を行うとともに、条例における努力基準の整備についても勧奨を進めていく。	地域福祉推進課